

# スローライフだより 38

~Think globally, act locally~

第38号  
特定非営利活動法人  
スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1  
TEL/FAX 0985-62-4233  
<http://www.slow-life.or.jp>

4月中旬の第1生き生き市民農園の様子です。  
ほうれん草、玉ねぎなどたくさんの野菜が育っていました。



## 行事報告

- 1月 26日 プロスポーツ選手春季キャンプ前の生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃
- 2月 1日 プロスポーツ選手春季キャンプ開始（生目の杜運動公園）
- 2月 27日 第4回役員会



## 第11回通常総会のご案内

下記の通り総会を開催致します。スローライフ宮崎の会員の皆様には別途案内文書を送付致します。ご参加の程宜しくお願い致します。



日時：平成26年5月27日（火）<sup>記</sup> 18：00から（下富吉公民館）



### 生目小学校生き生き学習田の田植え

日時：平成26年5月12日（月）午前9：00～  
場所：生目幼稚園近くの田んぼ  
（昨年と同じ場所です）  
雨天予備日は5月15日（木）です。  
時間は変わりません！

### 宮崎西小学校の田植え体験授業

日時：平成26年5月14日（水）午前9：00～  
場所：大塚台団地下の田んぼ  
雨天予備日は5月16日（金）です。  
時間は変わりません！

## ひきこもりの子どもを持つ親の会 「みやざき楠の会」の活動について その②



宮崎県「楠の会」  
代表 植田 美紀子



### ■訪問サポート（アウトリーチ）の具体的なケース

前回のお話の中で、ひきこもりには訪問サポート（アウトリーチ）が有効である、といたしました。今回はストーリーチの事例をお話しします。

みやざき楠の会が始まった当初からの古参会員である両親は、すでに70歳を越え、年金生活をしている。ひきこもる本人は36歳になる。学校の成績は良く、有名な国立大学へ進学、司法試験を目指して勉強をしてきたが、どうしても合格できなかった。まわりは方向転換を進めたがその気になれず、そのままひきこもって10年ほどになる。弟さんが一人いるが、東京で就職し、家庭を持ち、2歳くらいの子どもさんもいる。この家族にとっては初めての孫で、弟一家が帰ってくると部屋から出て、普通に会話をしている。普段は北向きの和室にこもっていて、掃除もしないし、音もしない。母親は、パソコンをしているのだろうと知っているが、しばらく部屋には入っていない。当人が嫌がるからだ。食事には出てくる。ただ、半年に一回くらいは床屋に行っている。顔を合わせても会話はなく、何を考えているかわからない。父親とは全く話さない。母親は熱心に親の会に通い、気丈にしているが、体調を崩しながら息子の面倒を見ている。一時は夫婦で親の会にも来ていたが、父親が体を壊し入院してからは来ていない。入院した時、息子は「お母さん、いままでごめんなさい。これからは手伝いをする」といってあれこれしてくれたが、父親が退院するとまたもとに戻ってしまった。以前は将棋が好きで、親戚のおじさんとしていたことがあると聞いている。

◎支援経過 植田と訪問サポート士の日高とでペアを組み、月1回の訪問を始めた。植田は両親とは顔見知りなので気楽に大きな声で何気ない世間話などをして空気を明るくするように努める。若い日高は襖の前から声をかける。20分位話かけたのち、次回訪問の日程を書いたメモを差し込んでおく。だいたい一時間程度で終わるようにしていた。それを2～3回続けたころ、伝えておいた予定時間の2時間前くらいから本人は出かけるようになった。その頃は月2回のペースで行っていた。出かけるようになると母親と本人の会話が多くなっていった。身だしなみも良くなり、部屋もきれいになっていった。次は日高のみが毎週火曜日に行くようにしたところ、本人も毎週火曜日は外出の日となり、会うことはできなかったが、良い形で動き始めてくれた。一年経った辺りでしばらく中止して様子を見ることにした。本人には伝えていなかったが、今でも火曜日は出かけているとのことである。

最近、家族間の会話がが増え、笑い声がおこることもあるようです。まだ一歩前に出て自立する、ということにはなっていませんが、以前に比べれば進歩していて、少しずつですが、訪問サポート支援の効果が出ているようです。

### ■昨年5月、みやざき楠の会が要望した待望の「宮崎県ひきこもり地域支援センター」設置が決定！！

みやざき楠の会では昨年5月、県議の鳥飼謙二（社民）氏、新見昌安（公明）氏、井本英雄（自民）氏の三人にお願いし、県に対し「ひきこもり地域支援センター設置の要望書」を提出しました。その成果が実り、この度、来年度1800万円余の予算で、平成26年度に「ひきこもり地域支援センター」設置が決定しました。

同支援センターは、平成25年4月現在、すでに全国に39か所設置されており、待ちに待った支援センター設置ということになります。

同地域センターでは、相談窓口を経て、①訪問支援（アウトリーチ支援）②家族向け等研修、サポーター養成 ③啓発事業 ④ひきこもり連絡協議会の業務を行うことになっています。







# 生目の杜運動公園周辺のボランティア清掃



2月はプロスポーツ選手が生目の杜運動公園で春季キャンプを行います。生目の杜運動公園にお越し下さる方々が気持ちよく過ごして頂けるように心をこめて清掃活動を行いました。



一時間程度の清掃でしたが、たくさんのゴミを拾いました。

お忙しい中ご協力をありがとうございました！



# 生目の杜運動公園アイビススタジアムスタンド清掃



福岡ソフトバンクホークスのキャンプ期間中にスタンドの清掃の受託を頂きました。練習日には10名で、練習が終了する4時頃から、ゴミ拾いやいすの拭き掃除を行いました。





# 生目の杜運動公園円形フロムナード花壇植栽



昨年11月下旬に植栽しました花々は、花壇管理の方々にていねいに管理して頂いているお陰で長い期間きれいに咲いていました。



はんびドームの周りにも植栽しました。



## 生き生き市民農園の利用者募集中です！

第1、第2、第3農園に若干の空きがあります。

詳細は事務局までお問い合わせください。

(事務局・・・62-4233

長谷川理事長携帯・・・090-3737-9917)



### 4月～7月の予定



- 4月 21日
- 5月 12日
- 5月 14日
- 5月 27日

- 生目の杜運動公園円形フロムナード花壇植栽
- 生目小学校生き生き学習田植え (田植え前授業5月1日)
- 宮崎西小学校田植え授業 (田植え前授業5月7日)
- 第11回 スローライフ宮崎通常総会



### 委託業務関係

#### 5月～7月

- 毎月第1火曜日
- 毎月第2火曜日

※ 駐 車 場

※ 花 壇 管 理

- 駐車場料金徴収員会議
- 花壇管理者会議

土、日、祝日、キャンプ期間中

随 時

- スローライフ事務所
- スローライフ事務所

駐車場料金収納・送迎車両誘導 (10:00～18:00)

## お便り大募集！ 39号(7月発行予定)、40号(10月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。また、写真(返却いたします)も大歓迎！！お葉書やFAXをお待ちしています。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



## 編集後記



我が郷土 跡江出身で、生涯にわたり戦争体験や馬を描かれた 故 坂本正直さんの作品展が5月14日(水)～25日(日)(19日は休館)まで宮崎県立美術館県民ギャラリーで開催されます。「馬と共に」シリーズ、「クリークの月」シリーズ、「求法の旅」シリーズ、「樹の物語」シリーズ等、今回整理されたアトリエから新たにでてきた未発表の作品も多数展示されるそうです。同じ作品でも2度、3度鑑賞するうちに、以前とは異なった感想をもつようになるかもしれません。「きてみらんね。私が生きちゃったときに描いた絵やら、いろんなもんならべるが・・・」 (長谷川)